

## 令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

## 1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	富田東児童館			所管課	次世代政策課
所在地	周南市桶川町2番1号				
設置年月日	平成14年4月8日				
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。				
施設概要	児童福祉法第40条に基づく児童厚生施設であり、18歳未満の児童とその保護者、児童の健全育成のための団体を利用対象者とする。 平成14年竣工、延床面積276.36㎡				
指定管理者	名称	社会福祉法人 周南市社会福祉協議会			
	代表者	会長 佐原 昌弘			
	所在地	周南市速玉町3-17			
	連絡先	電話	0834-22-2115	E-mail	kanri@shunan-shakyo.or.jp
		ホームページアドレス	http://www.shunan-shakyo.or.jp/		
指定期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日			年数	1年間
募集方法	非公募		料金制度	無	
指定管理の主な業務	施設及び設備の維持管理に関すること 施設の利用に関すること 健全な遊びを通じ、児童の集団及び個別指導を行うこと 児童の福祉を増進することを目的とする団体等との連絡に関すること 市民センター等市民交流施設との連携及び当該施設における児童の居場所づくりに関すること				

## 2. 施設の運営状況

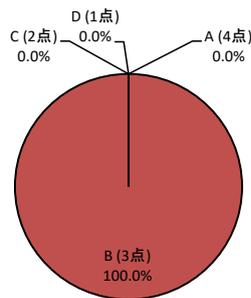
目標管理	目標指標名		年度		R2年度	R3年度	
	延べ利用者数			目標値	4,100人	4,100人	
		実績値	3,283人	—			
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	稼働率(%)
	運営日		290	日	246	日	—
	延べ利用者数(児童クラブを除く)		4,100	人	3,283	人	—
	1日あたりの利用者数		14	人	13	人	—
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収入	指定管理料	9,381,000		9,381,000		
		利用料金収入					
		その他の収入					
		計	9,381,000		9,381,000		
	支出	人件費	7,627,000		8,458,751		
		物件費	1,237,000		1,080,803		
		委託料	30,000		29,700		
		その他					
	計	8,894,000		9,569,254			
参考	使用料収入						
	自主事業収入						
	自主事業経費						

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【評価】

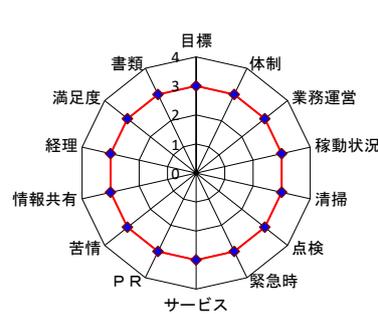
施設名		富田東児童館		
指定管理者名		社会福祉法人 周南市社会福祉協議会		
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4・5月は臨時休館となり、利用者数は減少した。区分別にみると、乳幼児の利用が減少したが、小学生の利用は昨年と同水準であった。	B	
組織	体制・人事	適切な人員配置である。	B	
業務	業務の運営	協定書や事業計画書に基づいた運営をしている。	B	
	施設の稼働状況	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4・5月は臨時休館となり、全体の利用者数が減少した。また、1日当たりの利用者数が減少している。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	日々清掃を実施しており、清潔に保たれている。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、消毒作業に力を入れて取り組んでいる。	B	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	施設の定期点検を実施し、その結果を市と共有するなど、適切に管理を行っている。	B	
	緊急時の対応方法	緊急連絡網や、災害マニュアルを作成している。月一回の避難訓練は様々な場合を想定して実施できている。	B	
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取り組み	乳幼児向け講座数を減少させたが、乳幼児親子から小学生まで多世代と一緒に参加できる事業を実施するなど工夫して取り組んでいる。	B	
広報	PR・情報提供の実施状況	児童館だよりや子育て支援センターへのチラシ設置などで活動をPRしている。	B	
相談・連携	苦情処理の状況	苦情に対する処理は、適切かつ迅速に行われている。	B	
	情報共有	市と情報共有は適切に行われている。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経理事務は適切に行われている。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	自由来館者の割合が増加し、居場所として認知されている。新しい取り組みを実施し、好評であった。	B	
	書類の作成・提出	適切に作成され、期限内に提出されている。	B	
評価コメント	児童館利用者の固定化は否めないが、アンケート結果等から来館目的で「講座や教室、行事」が占める割合は高くなっている。ニーズの高い講座を充実させたことが小学生の利用者増加につながっている。 令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大きな行事の中止なども想定されるが、清掃、消毒の徹底を図りながら、引き続き、児童の安心・安全な居場所、乳幼児と保護者が利用しやすい環境づくりに努めてほしい。		総合評価	B
			平均点	3.0

※4点満点

評価結果の割合



項目別評価結果



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。